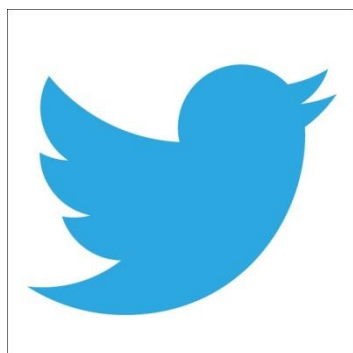


データジャーナリズム



むずかしい政治を
分かりやすくした
ツイッター取材

講師: **竹下 隆一郎**

朝日新聞経済部記者。

1979年生まれ。3歳から中学校まで米国で育ち、慶應義塾大学法学部政治学科卒業。その後ユニクロ、ゾゾタウン、アメリカンイーグルなどファッション取材を経験。ノーベル平和賞受賞者でグラミン銀創設者のムハマド・ユヌス氏を通訳なしでインタビューし、社会的企業の面白さに目覚める。ツイッターやフェイスブックを使った取材にも挑戦している。

4月24日(水) 16:30~18:00

来往舎2階 大会議室にて

学部生・大学院生・教職員が対象。入場無料です。

教養研究センター 公開講演会 2013

情報の教養学 第1回

情報の教養学について

「情報」という言葉を聞くと「パソコン」を連想する学生が多いと思います。しかし、現在の世の中はそうではありません。今後の学生や社会人生活においてぜひ知っておきたい「情報」に関して、一流の講師が幅広い視点から「情報の教養学」講演会において紹介します。本年度の春学期は、情報を「データ」という観点に着目します。現在はTwitter、Facebook、ブログなどを通して、誰でも情報を発信することができます。発信されているデータは有用かもしれないし、残念ながら嘘かもしれません。そのようなデータの利用について、「データジャーナリズム」という立場をベースに紹介します。